

こんにちは!戸田の会です。

戸田市議会会派 戸田の会レポート Vol.16(2021年8月発行)



埼玉県戸田市議会
戸田の会
のざわしげまさ
野澤茂雅

戸田かけはし特別支援高校視察

みやうちそうこ
宮内奏子

やざわはるか
矢沢青河

さかいいくろう
酒井郁郎

あそうかずひで
浅生和英

さとうたかのぶ
佐藤太信

のざわしげまさ
野澤茂雅

6月定例会では、ワクチン接種体制の強化、生活支援策などを審議。私たち戸田の会は、いち早くワクチンに重点を置いて活動してきました。順調にワクチン接種が進んでいるため、高齢者の感染者数は大きく減少しています。今後はアフターコロナに向けた、経済活性化、高齢者おとし防止等にも力を入れていきます。

戸田の会は、皆様との対話を重視し今季から政策モニターを始めました。頂いたお声から多くの政策が実現しております。皆様のご意見お待ちしております。



戸田の会モニターを募集中!

まあ、カンタン!

年に数回、短いアンケートにお答えください。お申し込みは、アンケート用QRまたは、下記メールへお送りください。

info@todanokai.com

件名「モニターについて」

■お名前(ペンネーム可) ■生年月日
■住所 ■電話 ■その他(質問等)

ワクチン接種 収束に向け安全迅速な接種を!

私たち戸田の会は、年明けすぐの1月4日から率先してワクチンの早期確保と迅速な接種体制の構築を要望し続けて参りました。

さらに菅原市長へ、数次に渡り緊急提言書を提出。市民の皆様の要望を、菅原市長と連携することで確実に実現に結びつけることができました。



戸田市では、7月9日までに12歳以上の全世代の方へ接種券の発送が完了し、そのスピードは近隣の自治体と比べかなり早いと言えます。

これからも、安心迅速なワクチン接種を推進するため会派一丸となって取り組んでまいります。

【会派の要望】

ワクチン確保と安全・迅速な実施

医療従事者などへの優先接種

施設など移動困難者への巡回接種

ワクチンや副反応の説明等の徹底

予約システム整備やキャンセル対策

接種時の合理的配慮

【戸田市の事業や対策】

- ✓ 県内最速のワクチン接種
- ✓ 戸田中央大規模接種センター開設
- ✓ 医療従事者やエッセンシャルワーカー等への優先接種
- ✓ 民間による施設や寝たきりの方への巡回接種
- ✓ コールセンター等の周知
- ✓ アナフィラキシー救急搬送訓練
- ✓ もったいないバンク
- ✓ 町会等予約お助け窓口
- ✓ 集団接種の合理的配慮訓練
- ✓ 障害者予約お助け窓口





酒井郁郎

代表・無所属・4期
1975年3月4日生
【経歴】東京大学
医学部卒業・修了、
マッキンゼー(経営
コンサルタント)、
㈱ポピンズ(保育)、
医学教育事業

離婚による親子断絶の ストップを！

【背景】離婚による親子断絶が起きています。ひとり親世帯の8割は養育費が未払いであり、貧困の原因に。また、別居親の7割は面会交流ができず、子供の問題行動の一因に。戸田市内だけでも約7000人(全市民の5%)が、離婚に伴う深刻な問題を抱えています。
酒井 養育費の支払いや面会交流の支援、小中学校による支援(情報共有や、運動会・卒入学式への出席を認める等)の実施を。



こども健やか部 行政としてどのような支援ができるか検討する。

教育委員会 個別に対応したい。

景気動向調査の活用を！

【背景】商工業活性化のベースとしてH26年12月に議会質問後、7年を経て実現。日本で最も注目される景気調査「日銀短観」と同様の項目での調査は一般にも公表、大きなインパクトが期待されます。

環境経済部 オンライン調査とすることで、簡便・安価に。調査結果は迅速に公開。継続的な実施を目指す。

「自動車騒音」要請限度 超過を待たず対策を！

【背景】自動車騒音のご意見を頂き、調査を行ったところ、市内測定地点14か所中9か所で環境基本法の環境基準を超過し、過去5年間も同じ傾向が続いていることが分かった。(「戸田市の環境」より)

浅生 対策を講ずるべき。①現状と課題は。②測定地点の見直しは。③今後は。④電気バイク等へ助成をしてはどうか。

環境経済部 ①環境基準は超えているが、要請限度は未超過であり交通規制は難しい。②交通量の変化等に応じ、見直しを検討。

③電気自動車等の導入促進で環境保全を行う。④近隣の動向等で検討課題とする。

歩道の改善を！

浅生 「歩道が狭い」「車止めポールでケガをした」等の声を頂いた。①写真歩道の緑地帯

を無くす、隣接する水路の暗渠化等の道路拡幅を。②歩行者に優しいポール設置を。

水安全・都市整備部 ①水路改修の予定は無い。植栽等は国に働きかける。②劣化等には対応、視認性の高いものを設置していく。



大宮バイパスの
下笹目交差点北東



浅生和英

あそうかずひで
幹事長・無所属・2期
【経歴】法政大学
卒業、山一証券、
美容室VASE
【資格】社会福祉士、
精神保健福祉士
【議会】監査委員、
総務(副委員長)



佐藤太信

無所属・2期
【経歴】中央大学、
大正大学院卒業・
修了、東京電力㈱、
児童福祉施設乳幼
児教育相談、スク
ールカウンセラー
【資格】臨床心理士

学校施設の設計段階で 合理的配慮の視点を

【背景】改築されたばかりの戸田東小中学校、今後改築予定の戸田第一小学校において段差の解消などバリアフリー化がなされています。しかし、体育館ステージにおいては段差が解消されていないことから改善を要望しました。

佐藤 戸田第一小学校設計図の修正を。
教育委員会 設計変更は工事への遅れの



影響があること、卒業式などで利用する場合は必要な合理的配慮として床フロアーでも代用が効くことからスロープ設置は考えていない。

佐藤 合理的配慮は、配慮する側の一方的な思い込みや考えでするものではなく、当事者にとって望む形で反映されなければならない。

本市の交通不便解消を

佐藤 高齢化が進む本市において交通不便解消に向けた取り組みを。

都市整備部 tocoバスの改善や交通サービスについての検討も必要と捉えている。



やざわはるか 矢沢青河

無所属・2期
1986年5月21日生
【経歴】鹿児島大学卒業、FM放送局、埼玉県議秘書7年(菅原文仁現市長)
【所属】消防団(第七分団)、防災士

適正な公共調達を！

矢沢 戸田市の入札の現状は？

総務部 自治体の入札は原則一般競争だが、公告等手続きが煩雑で、長らく指名競争が主流。一般競争の導入拡大を進めている。

	一般競争入札	指名競争入札
業種	建設、修繕等	委託、物品等
参加資格	入札有資格者	市登録の事業者
入札流れ	市が参加者を公募 ↓ 入札10日前までに公告	市が参加者を指名 ↓ 市が事業者を選定し、指名通知送付。不参加の場合「辞退扱い」
	事業者が参加申請 ↓ 市が受付票を送付	
	事業者が入札参加	事業者が入札参加

矢沢 指名競争入札は特性上、辞退が多く、3年間で一者入札は50件程度ある。その一方、一者入札を原則中止した自治体で、不調増加等により撤回した事例もあり、対応が難しい課題。一者入札を防ぐ取り組みは？

総務部 前日までに参加者が一者のみと判明した場合、再入札を実施。コロナ禍郵便入札(前日×切)導入し、一者入札は減少。また、担当課で仕様書等精査を実施。

矢沢 ①市の入札結果のデータベース化による見直し。②無料入札情報サイト活用で仕様等や民間情報発信の研究。③不調や一者入札の原因究明とフィードバックによる仕様や周知方法等の見直しを要望する。

地域資源を活かしたスポーツの推進を！

野澤 スポーツは人生百年時代を元気に過ごすために有効である。「第2期スポーツ振興計画」とは。

市民生活部 誰もがスポーツを気軽に親しめる環境をつくり、『する』、『みる』、『ささえる』などのスポーツ参画人口を拡大し、スポーツの楽しさや素晴らしさを未来へと繋げていく。

野澤 地域資源を活かしたスポーツの一つ「ボート競技」の推進、および市民のための大会開催は。

市民生活部 水辺のスポーツ体験としてのボートやカヌー教室、市民クルーの支援、ボート学生と地域との交流などに取組み、ボートを「する」市民を今以上に増やし、大会の参加者を増やしていく。

野澤 「ボートをやりたいがどうすればいいかわからない」市民が数多くいる。もっとボート競技に触れる機会を創り、本当の「戸田市民レガッタ」大会の開催を望む。



ボート競技の聖地「戸田ボートコース」



のざわしげまさ 野澤茂雅

無所属・1期
【経歴】東京理科大学卒、システムエンジニア、IT企業経営
【議会】市民生活、議会広報等
【その他】小中PTA会長、町会副会長



みやうちそうこ 宮内奏子

無所属・1期
【経歴】慶應大学文学部英米文学科卒業、翻訳者として特許事務所・翻訳会社に勤務後独立
【資格】英検1級、TOEIC970点

小児がん治療で免疫を失った子供へのワクチン再接種の助成を！

宮内 小児がん治療で免疫を失った子供たちへのワクチン再接種については、全額自己負担となっている。それまで膨大な治療費がかかっていることを考えると、ワクチン再接種において金銭的な支援をすべきと考える。市としての公費助成について伺う。



総務部 現在、厚生労働省において、定期予防接種化を含めた議論が進められている。全国的に、再接種への公費助成が進んでおり、埼玉県でも市町村への補助制度を検討していると聞いている。戸田市としても、主治医の意見に基づいて実施する再接種の必要性は充分感じているので、市としての助成制度について、早い段階での導入を検討していく。

宮内 戸田市においても、小児がん免疫を失った子供たちへのワクチン再接種の費用の助成制度を早い段階で導入することを強く要望いたします。

障害者雇用の拡大を目指しています！

障害があっても安心して暮らせる街の実現には、障害者雇用の拡大が欠かせません。戸田の会では、雇用者数を増やすだけでなく障害の種別(身体・精神・発達)に応じた職種の選択肢を広げることを考えています。

障害者事業所(株)スタートラインIBUKI※視察



水耕栽培で200名もの障害者雇用を実現している大変優れた会社です。今回そのノウハウや更なる雇用拡大について意見交換を行いました。



リサイクルフラワーセンター※(衛生センター内)視察

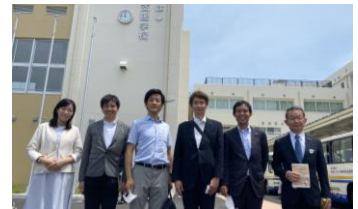


(株)スタートライン担当者と同僚をお願いし、ご意見やアドバイスを頂きました。市の障害者施策に民間ノウハウを活かします。

※IBUKI:屋内農園水耕栽培を活用した全天候型の障害者雇用事業

※リサイクルフラワーセンター:花苗を育てる障害者雇用事業(市補助事業)

戸田かけはし高等特別支援学校※視察



水耕栽培実習の実績が乏しいことや、技術を生かせる就職先が不足していることなど、課題をお聞きしました。



※戸田かけはし高校:4月に開校した障害のある高校生のための学校

▶▶ (株)スタートライン、リサイクルフラワーセンター、戸田かけはし高校は、いずれも障害者雇用拡大を実現するための大切な戸田市の財産です。今後も戸田の会として、3者の連携を後押しします。

第2回 川岸物流施設地域住民の安全安心の確保は？

川岸に建設予定の大型物流施設は、地域住民の暮らしの安全を脅かし、民間・市民・行政を巻き込んだ大きな問題となっております。

私たち戸田の会は、何度も現地に足を運び近隣住民のご意見を伺い、他会派と協力して議会や執行部へ提言を行ってまいりました。



3月議会では、住民からの請願書が全議員賛成のもと可決され、7月から紛争調整委員会が開かれていますが依然として明るい兆しは見えません。

戸田の会は、下記要望を始め、施設・道路設計の変更や運用面での改善を実現し、皆様の確実な安心安全のため、引き続き動いてまいります。



1. 周辺住民、特に小学校登下校時の安全確保のため十分な敷地の隅切り・セットバック確保を
2. 大型トレーラーの軌跡図について、複数回ハンドルをきらないと曲がれないのでは。実証実験を行い安全性や渋滞対策の確認を
3. 子どもや住民の安全を担保するため、戸二小通りの大型トレーラーの通行規制を
4. 国土交通省や交通関係の専門家など特殊車両の通行規制のあり方など聞く機会を設け、地域住民に寄り添った改善策を

➔ 戸田の会は、子どもや高齢者、障害者を始めとする、すべての市民がいつでも安全に生活できる街を目指し、あらゆる手段を尽くします。